

全国各地の連合メーデーに各地方協議会が参加！

各地方協議会は中央メーデーをはじめ、各地域のメーデー（フェスティバル）に参加しました。

今年は「長時間労働の撲滅、ディーセント・ワークの実現、今こそ底上げ・底支え・格差是正の実現へ」をスローガンに、働く人の祭典を盛り上げました。今回は、各地域で開催した模様を紹介します。

メーデー中央大会（本部・関東南部地方協議会）

4月29日（土・祝）東京・代々木公園において連合の組合員総勢4万人の参加のもと第88回メーデー中央大会が開催されました。

式典開催に先立ち神津実行委員長より「働くことに関わる新たな常識を私たちの手で作る時期に来ている」と働き方改革に触れた挨拶がされ、政府を代表して塩崎厚生労働大臣、東京都からは小池都知事、民進党からは蓮舫代表がそれぞれ挨拶を述べました。また逢見事務局長からはメーデー宣言、宮原連合中執から暮らしの底上げ実現に向けた特別決議について確認がされました。当日は10構成組織137名が参加され、今年も関東南部地協の青年委員の積極的な参加のもと模擬店を出店し、みそダレホルモン焼きそば・缶ビールを販売しました。総売り上げの199,000円は連合熊本を通じて熊本の被災地へ義捐金として寄付してまいります。



三多摩メーデー（関東南部地方協議会）

2017三多摩メーデーが4月29日（土）立川市民運動場で開催されました。

印刷労連ではフォームズユニオンとオルタス労働組合それぞれの組合員とその家族約100名が参加しました。

第一部の式典においては、すべての働く者の連携で「働くことを軸とする安心社会」の実現と被災地への支援を三多摩地域から発信しよう！と力強い決意がなされました。

第二部のイベントでは小金井市長率いる阿波踊りグループの皆さんによる、元気で勢いある阿波踊りを披露していただきました。印刷労連では毎年模擬店を出店しており、若手組合役員有志による恒例の牛ステーキの販売を行いました。食欲をそそる香りがワンコイン（500円）のお手ごろプライスと相まって開店と同時に大行列となり、瞬間にステーキ150枚を完売しました。今年度もたくさんの笑顔があふれ、労働組合の仲間や家族との絆が深まるすばらしい内容になりました。



相模原地域メーデー（関東南部地方協議会）

4月29日（土・祝）相模大野駅近くの相模大野中央公園において「第88回 相模原地域メーデー」が開催され、全体では2,000人が集まり、印刷労連からは6名が参加しました。

今年のメーデーはメインスローガンには「クラシノソコアゲ・底支え、格差是正の実現とともに、長時間労働を撲滅し、ハッピーライフを実現しよう！」と、サブスローガンに5つの項目を設け、メーデー宣言と共に採択されました。メーデー宣言の概略としては、熊本地震、東日本大震災を風化させず、雇用と生活の再建に取り組む事、「核兵器の廃絶」という人類共通の目標に不透明感が増している事から、「第2の基地県」として平和を求め、安心・安全に暮らせる神奈川を実現し、次世代への継承をしていく事、「働くことを軸とする安心社会」を実現するため、本メーデーを契機に、県内に働くすべての者が結集し、職場・地域から行動することを確認しています。

式典後は家族向けのヒーローショーや抽選会なども開催され、天候にも恵まれ、大変盛り上がりしました。



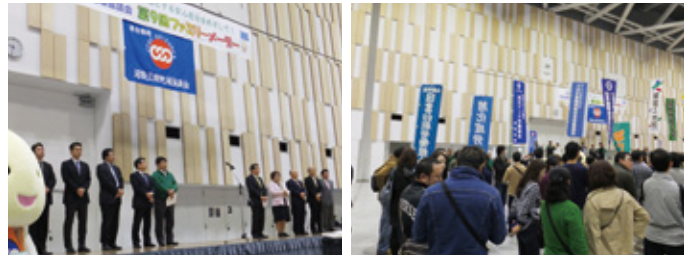
沼駿三田地域メーデー（関東南部地方協議会）

連合静岡は、各地域協議会で開催しており、4月29日に「沼駿三田地域協議会 第9回ファミリーメーデー～働くことを軸とする安心社会をめざして～」が沼津プラサヴェルデで開催されました。

印刷労連からは10名が参加、総勢で2,500名が集結し、第一部は式典、第二部は、よしもと芸人によるお笑いライブ、子ども楽しめるようゲームやクイズ大会が行われました。

印刷労連は模擬店の運営に参加し、連合静岡のブースでは、働き方改革として「定時で帰れたら何をしたいか」のアンケートを実施し、アンケートに協力してくれた方へ玉ねぎのプレゼントがありました。

そして、最後に大抽選会が行われ、大いに盛り上がり終了しました。



山梨メーデー（関東南部地方協議会）

連合山梨の第88回メーデー式典が4月29日、甲府市丸の内の舞鶴城公園で開催されました。当日は天気恵まれ熱気と暑さに会場は包まれていました。

デモにはじまり、式典には後藤斎知事、樋口雄一甲府市長、民進党県連代表の中島克仁衆議院議員、同党の宮沢由佳参議院議員、輿石東前参議院副議長らが出席し、盛大に行われました。実行委員として参加するようになって3回目、運営も徐々に慣れてきました。来年はもっと多くの組合員とともに、



メーデーだけでなく、組合活動を盛り上げるそんな場にしていきます。

埼玉中央メーデー（関東北部地方協議会）

4月29日（土）さいたま市鐘塚公園にて第88回埼玉中央メーデーが開催されました。「長時間労働の撲滅 ディーセント・ワークの実現 今こそ 底上げ、底支え、格差是正の実現を！」をスローガンに印刷労連関東北部地協から115名、各産別労組を含めると、およそ5,000名が参加しました。

式典では古賀副書記長が昨年に引き続き連合埼玉女性委員会として総合司会を担当しました。当日はアトラクションとしてダンスチーム銀座本店による「労働戦隊！クラシノソコアゲンジャー」ショー、ちびっ子に大人気「宇宙戦隊キョウレンジャー」ショー、さらには全国各地のお米が当たるお楽しみ抽選会も開催され楽しく過ごすことができました。なんとお楽しみ抽選会では凸版印刷労組秋葉原支部の碓本さんが当選者（お米10kg）に輝きました。



長野県メーデー・長野県中央メーデー（長野地方協議会）

第88回長野県メーデーは、4月29日開催の県下5地区メーデーを皮切りに、13会場15,000人が参加した。（10会場でデモ行進を実施）

長野県中央メーデーは、5月1日長野市城山公園「ふれあい広場」において開催された。式典開始時から降り始めた雨は、デモ行進時には本降りとなったが、在長5組織約90名が参加した。メインスローガンの「働く者の連帯で「ゆとり・豊かさ・公正な社会」を実現し、自由で平和な世界をつくらう」、サブスローガンとして“すべての働く者の賃金底上げ”など7つのサブスローガンを満場の拍手で確認した。本年も生活困窮者支援の「ひと缶の缶詰プロジェクト」活動を実施し、多くの缶詰が寄付された。また昨年引き続き会場内において東日本、熊本地震の被災地へのカンパ活動も行った。

例年実施しているYES・NOアンケートでは、新たに「1カ月の残業が45Hを超える？」という設問に回答者35%の労働者が「YES」と答えた。『働き方改革』を踏まえ、長時間労働の是正に取り組むも現実はなかなか改善されないのが実態であった。

メーデー宣言では「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けた連帯の強化に全力を挙げることに提案・採決され、大会閉会后デモ行進に出発した。



大阪地方メーデー（大阪地方協議会）

第88回大阪地方メーデーが5月1日（月）に、大阪城公園・太陽の広場にて37,000人の組合員とその家族の参加のもと開催されました。長時間労働の是正など労働者の社会的課題や、めざすべき社会像「働くことを軸とする安心社会」について改めて認識を共有しました。

主催者代表あいさつでは、連合大阪会長である山崎弦一会長から6年が経過した東日本大震災と昨年発生した熊本大地震について、「復興の途上にある被災地に思いを馳せ、決して風化させることなく、息の長い支援を続けていく必要がある」と、今なお避難生活を強いられている人々の存在と、日常的な備えの必要性について触れられました。



京都中央メーデー（京滋地方協議会）

第88回京都中央メーデーが4月29日（土）に梅小路公園にて開催されました。

当日は天候も良く、印刷労連からは2労組の組合員とその家族約50名が参加しました。

全体としては約16,000人の参加のもと、和太鼓によるオープニングイベントに始まり、式典では長時間労働の撲滅や過労死ゼロへの取り組みを強化するなどの特別決議を採択し、ガンバロー三唱で締めくくられました。

その後は毎年恒例の大抽選会や参加型イベントが行われ、復興支援物品販売・フードコーナー等を楽しみました。



滋賀第4区メーデー（京滋地方協議会）

「長時間労働の撲滅 ディーセント・ワークの実現 今こそ 底上げ、底支え、格差是正の実現を！」をメインスローガンに第88回滋賀県労働者統一メーデーを4月29日（土）に開催し、県下4会場で約5,600人が参加しました。印刷労連としては竜王町ドラゴンハットで開催の4区地域のメーデー集会に参加しており、ご家族含め30名程度の参加を頂いております。

当日は天候もよく、会場では模擬店、抽選会、イベント等が行われ多くの組合員やそのご家族の方々、市民の方で賑わいました。



愛知県中央メーデー&名古屋地協メーデーフェスティバル（愛知地方協議会）

（開催日）2017年4月22日（土）9:50~14:30
（会場）名古屋市久屋大通公園・久屋広場（参加者）20名
（内容）式典、フェスティバル、街頭行動

昨年に続き連合愛知と名古屋地協の合同開催となりました。式典に引き続き、家族が楽しめるイベントがたくさん催されました。また当日は街頭行動として広報グッズの配布と併せ働き方アンケートを実施しました。印刷労連としてメーデーへの参加、実行委員として受付や街頭行動への対応を行いました。



メーデー金沢中央大会（石川地方協議会）

第88回統一メーデー金沢中央大会が5月1日（月）金沢市いしかわ四高記念公園で開催された。雨が降りしきる中、会場には2,000人が集った。冒頭の挨拶で連合石川西田会長は安倍政権が働き方改革で掲げる裁量労働制の対象業務拡大に触れ、「長時間労働是正の流れに逆行する」と指摘した。政府与党関係者から失言が相次いでいることを取り上げ、「健全な民主主義を取り戻すためには次期衆院選で2大政党が切磋琢磨する政治体制の足掛かりを掴むしかない」と結束を呼びかけた。その後来賓の谷本知事・山野市長・田中美絵子民進党県連副代表等が祝辞を述べ、最後に長時間労働の撲滅と次期衆院選勝利を目指しガンバロー三唱を行い、集会后市街地をデモ行進した。



メーデー宮城県大会（宮城地方協議会）

4月29日（土）に仙台市錦町公園で第88回メーデー宮城県大会が開催された。

多くの働く仲間や家族を含め、約2,000人が参加し、長時間労働の是正などに向け結集を呼び掛けた。印刷労連からは、凸版印刷労組、野崎印刷紙業労組、フォームズユニオンから合計20名が参加、全36産別労組の仲間と共に「ワークライフバランスの実現や過労死ゼロ」を目指す特別決議を採択した。会場では、各構成組織による多数の出展ブースが展開され、東日本大震災からの復興や平和へのアピールを訴えた。また、今年も「熊本地震」被災地支援として、カンパブースが設置され多くの方が協力した。



全道メーデー（北海道地方協議会）

5月1日に札幌大通公園8丁目広場にて第88回全道メーデーが開催されました。

朝方に降っていた雨もやみ、労働者の祭典を祝うかのような日差しが降り注ぐ中、約200団体5,000名、印刷労連からも12名が参加しました。まず春闘について触れ、『底上げ春闘』の効果がでてきたが、今後は未解決組合の交渉促進に向け支援を強めていこう！と呼びかけました。また、ステージ演奏やお楽しみ抽選会の後、最後は各方面に分かれてのパレード行進を行い、連合北海道の取組みをアピールしました。



福岡メーデー（福岡地方協議会）

『長時間労働の撲滅、ディーセント・ワークの実現、今こそ底上げ、底支え、格差是正の実現を！』このスローガンのもと、第88回福岡メーデーが4月29日（祝）福岡市舞鶴公園「鴻臚館広場」にて開催されました。約6,100名が参加され、印刷労連からは組合員とその家族を中心に約30名が参加した。前半部は例年通り式典が開催され、来賓あいさつ、スローガン発表、メーデー宣言と進行しました。今回は、人と人との支えあい、ふれあいを基本に働く者と家族が集い、暮らしの底上げをテーマに「働く仲間の祭典」として、全員参加型のメーデーとなりました。後半部は、社会的アピールを行うことを目的に、会場より福岡市の中心地・天神までデモ行進しました。



熊本メーデー（熊本地方協議会）

4月29日（土）に『第88回メーデー集会』を、荒尾市グリーンランドレインボードームにて開催。今回は、「熊本地震復興支援」と銘を打ち、連合福岡南筑後地協・連合熊本肥後有明地協との初の合同開催となったことで、約3,000名程の労働者が集う壮大な集会となった。冒頭の連合熊本肥後有明地協古賀議長からの開会挨拶にて、社会情勢の変化に伴う労働環境を取り巻く変化とこれから目指すべき労働環境について、熱い決意表明を頂いた。又、来熊頂いた連合福岡南筑後 坂田議長より、熊本地震における被害への弔意の念と併せて、今後の継続した支援を改めて宣言頂き、連合組織の団結を確認した。印刷労連 熊本地協としても、総勢38名で集会への参加となり、構成組織内はもちろんの事、他産別の組合員との交流も図ることができた。集会の後半で行われた抽選会では、抽選結果に一喜一憂し、参加組合員とその家族も含めてゴールデンウィーク初日の休日が大変充実したものとなった。最後に、連合熊本肥後有明地協 古賀議長からの御発声のもと、「団結ガンパロー」三唱を参加者全員で行い、連合熊本・連合福岡の団結を誓い合った。



編集後記

楽しい飲み会では、ついついお酒を飲み過ぎてしまふ。NJK、二日酔いを速攻で治す方法をお伝えします。即効性のある方法は、何を飲むの？それはアロエです。で、アロエをどうするかといいますが、アロエをどうやって食べるの？それは、葉の部分を食べます。透명한葉肉を包んでいる緑の皮に特に効能があります。食べ方は、まず、アロエを1センチほど切り取ります。次に、葉に付いているトゲを取り除きます。トゲを取ったアロエを水洗いして、後はそのまま食べるだけです。実際に食べたらわかると思いますが、かなりの即効性があります。アロエには二日酔いを治す効果があるの？アロエにはアロエチンという成分が含まれています。アロエチンの主な働きは解毒・消毒作用です。今すぐアロエを買っておきましょう。お酒を飲む機会が多い方は、アロエを家に常備しておくことをオススメします！

教育・広報委員会
石山 浩司

連合  印刷労連
労働相談ダイヤル
03-5442-0191



左記QRコードから、是非、印刷労連のHPもご覧ください。
ID: pimw (半角英数)
PASS: 1989 (半角英数)